

# 平成18年度 事業報告書

# 平成18年度 社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会事業報告

## (総括)

平成18年7月1日、古川市・松山町・三本木町・鹿島台町・岩出山町・鳴子町・田尻町の旧1市6町社会福祉協議会の合併により、大崎市社会福祉協議会が誕生し、これまでそれぞれの地域で築きあげた実績を基盤に、合併の利点を活かしながら、積極的な事業展開と地域福祉の向上を図って参りました。

その間、関係機関等のご支援・ご協力により、当初計画に基づき概ね順調に推移して参りました。

合併後は、介護保険制度の改正や障害者自立支援法の施行等、福祉情勢が大きな転換を迎えたこの時期に新たな地域福祉の推進を担うこととなり、その推進役としての役割を踏まえて事務局の組織体制を本所に4課（総務課・地域福祉課・事業推進課・施設福祉課）旧市町社協単位に各支所を設置し、事務事業を円滑に効率的・効果的に推進して参りました。

さらには、地域特性を活かした各種福祉サービス事業、ボランティア育成・活動事業、福祉教育・人材養成事業、老人・児童・青少年・障害者・母子父子に対する各種福祉サービス事業、生活援助事業、大崎市からの各種受託事業、指定管理事業を実施し、大崎市域における福祉活動を展開・推進して参りました。

「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を基本方針に平成18年度は事務事業を推進して参りましたが、合併後、1年も経過しておらず、未整備あるいは課題事項も残っております。

今後も各担当課・各支所にて課題を整理し、引き続き、事務事業に取り組んで参ります。

尚、具体的な事務事業の概要については、次頁以降に記載しております。

# 平成18年度 社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会

## 事業報告

### 1. 法人運営事業

本会の事業実施状況・経営状況を的確に把握し、将来における事業展開を念頭に置いた各種事業の充実を図るとともに、円滑なる運営並びに効率よく事業執行・経営ができるよう、下記の法人運営事業を推進いたしました。

- (1) 理事会 . . . 年間9回開催
- (2) 評議員会 . . . 年間4回開催
- (3) 監事会 . . . 年間4回開催
- (4) 役員等研修事業 . . . 年間4回実施
- (5) 広報発行事業

社協活動を効果的に推進するには市民の理解が不可欠なため、広報活動はますます重要となっており、充実強化に努めた。

〔本所〕「大崎市社協だより」を発行 . . . 年間2回 10万部発行（全戸配布）

〔三本木・鹿島台・岩出山〕支所だよりの発行 . . . 年間5回延べ18,300部発行

- (6) ホームページ開設・更新〔本所・各支所〕

県社協「みやぎボランティア総合センター」のホームページを活用し、社協の情報提供をおこなった。

大崎市社協独自のホームページ開設については、次年度以降の目標としたい。

### 2. 地域福祉活動事業

住民参加による決め細やかな地域福祉活動を実施し、住民が安心して生活できるよう地域福祉事業の体制整備をおこない、それぞれの地域に合った活動を推進できるゆ努めました。

- (1) 支部社協・地区社協支援事業〔古川・田尻〕 . . . 年間11回実施  
支部社協・地区社協(小地域)活動に関して、自主的な事業活動を展開する組織を育成すると共に、地域の方々が共に支え合う地域福祉の推進を図ることを目的とし、支援に努めた。
- (2) いきいきふれあいサロン事業〔岩出山・田尻〕

. . . 年間53回延べ888人

地域を拠点として、高齢者と地域住民(ボランティア)とが一緒に企画を出し合い、内容を決め、楽しい仲間づくりの場を提供できるように努めた。

- ( 3 ) 社会福祉協力員活動推進事業〔三本木・岩出山・田尻〕・・・年間4回開催  
地域と社会福祉協議会のパイプ役として社会福祉協力員を設置し、地域福祉活動の推進と一般会員会費納入の促進に努めた。
- ( 4 ) 心配ごと相談事業〔各支所〕・・・相談件数16件  
市民を対象に、日常生活における困りごとや心配ごとなどの窓口として、相談日を開設した。  
しかし、相談日における相談件数は少なかったため、開催日の事前告知等が必要であると思われる。
- ( 5 ) 地域福祉推進団体助成・支援事業〔各支所〕・・・13団体に支援  
民生委員児童委員協議会、食生活改善推進委員会や遺族会等への団体助成。
- ( 6 ) 福祉大会・表彰事業〔古川支所〕・・・年間1回開催1,000人参加  
11月に大崎市古川シルバーフェスティバルを開催し、福祉活動に功績のあった方々に対し、感謝・表彰を行い、福祉活動の啓蒙を図った。
- ( 7 ) 金婚祝賀会事業〔三本木・岩出山・鳴子〕・・・年間3回180人参加  
結婚50周年を迎えられた夫婦を対象に祝賀会を実施。  
また、三本木支所においては、三世代夫婦を祝う会を同時に実施した。

### 3. 福祉調査研究事業

大崎市民の福祉ニーズや支援及び援護を必要とする世帯等を社会福祉調査にて把握し、大崎市社協の地域福祉事業に反映できるよう努めました。  
また、地域福祉活動計画策定委員会設置に向けた準備に努めました。

- ( 1 ) 社会福祉調査〔各支所〕・・・年間各支所1回  
ひとり暮らし高齢者、障害者その他、要援護世帯の調査を実施した。
- ( 2 ) 地域福祉活動計画策定〔本所〕  
全国各地の市町村社協策定の地域福祉活動計画を資料として収集。  
平成19年度から設置する地域福祉計画策定委員会のための準備を行った。

### 4. ボランティア・福祉人材養成事業

福祉ボランティアのまちづくりをめざし、あらゆる機会を通じてボランティア活動に対する住民の関心を高め、住民ニーズを積極的に開拓するとともに、活動にあたって必要な援助を行うことにより、いつでも、どこでも、誰でも、気軽にボランティア活動に参加できる体制の整備に努め、地域における福祉コミュニティの形式を図ることを目的にボランティア活動推進事業を実施しました。

- ( 1 ) ボランティアセンター事業

ボランティアセンターだよりの発行〔松山・三本木・田尻〕

年間15回 7,750部発行

ボランティアコーディネート事業〔各支所〕

・・・年間10件 延べ1,415人

災害ボランティアセンター設置準備事業〔本所・各支所〕

大規模災害に備えて、大崎市社協として災害ボランティアセンターを設置するための体制整備や諸準備を進めた。

## (2) ボランティア活動推進事業

ボランティア保険加入事業〔各支所〕

・・・年間106件

個人・団体のボランティア活動保険の加入手続きの窓口。

ボランティア交流会事業〔古川・松山・鹿島台・田尻〕

・・・年間5回開催 延べ612人参加

ボランティア団体同士の交流を図れるよう交流会を実施した。

ボランティア団体助成・支援事業〔各支所〕

・・・年間28団体

ボランティア連絡協議会・友の会等への活動助成及び各種支援を実施した。

災害ボランティア研修会〔三本木・岩出山・鳴子・田尻(本所)〕

・・・年間4回開催 延べ285人参加

ボランティアまつり事業〔田尻〕

・・・年間1回開催 200人参加

ボランティアと住民の交流を目的とした、ボランティアまつりを開催し、活動紹介や福祉バザーを実施した。

福祉レクリエーション講座〔岩出山〕

・・・年間1回開催 29人参加

地域で活躍するボランティアを対象としたレクリエーション講座を開催した。

## (3) 福祉教育・福祉人材養成事業(おおさき福祉の学校)

ホームヘルパー2級課程養成講座〔古川〕

・・・年間1期開催 27人受講

大崎市における福祉マンパワーの確保と、専門的福祉人材の養成を目的として養成講座を開催した。

ボランティア養成講座〔田尻〕

・・・年間1回開催 50人受講

地域特色を活かしたボランティアの養成と専門ボランティアの育成を実施。

福祉体験学習支援事業〔各支所〕

・・・年間28回開催 延べ1,842人

学校や市民を対象とした福祉体験学習の支援。

主にキャップハンディ体験の実地指導や各種福祉学習の諸準備を行った。

福祉ボランティア協力校指定・助成事業〔各支所〕

・・・97校指定

大崎市内の小・中・高校を対象に、福祉ボランティア協力校として指定し、学校内外での福祉活動の推進に対し助成を行った。

福祉作文・ポスター・標語コンクール事業〔鹿島台・岩出山・鳴子〕

・・・年間1回開催 356点応募

大崎市内の小・中学校を対象として、福祉の心を育てる一環として、福祉作文・ポスター・標語を募集し、優秀作品について表彰を行った。

ボランティアスクール事業〔古川〕

中・高校生を対象に、福祉体験学習の実施と福祉の知識向上を図り実施した。

## 5 . 老人福祉活動推進事業

大崎市の高齢者の介護予防をはじめとする生涯学習や仲間づくりの施設として、大崎市古川老人福祉センターの運営に努めるとともに、利用者のニーズに応えられる事業体制の充実強化を図り、地域に密着した福祉サービスを提供できるよう努めました。

### ( 1 ) 大崎市老人福祉センター管理・運営事業 ( 指定管理者 )〔古川〕

- ・ 教養講座「趣味の講座」・・・年間655回開催 延べ15,249人受講  
高齢者に対し、趣味活動を通じての仲間づくりや知識・技術の向上を目的として、様々な分野の教室を設け教養講座を開催した。
- ・ 敬老マッサージ事業・・・年間1回開催 50人利用  
「敬老の日」にちなみ、県針灸、マッサージ指圧師会等の協力を得て、無料マッサージサービスを提供した。
- ・ 入浴サービス事業・・・年間240日営業 延べ4,251人利用  
古川老人福祉センター内の浴室にて入浴サービスを提供した。
- ・ 機能回復訓練事業・・・年間240日営業 延べ5,489人利用  
疾病や負傷等により、身体機能が低下している在宅の療養者に対し、機能回復訓練を実施した。
- ・ 介護予防「生き生きシリーズ」・・・年間2回開催 延べ200人受講  
介護予防を目的とし、健康を損なわず、元気に生活できるよう体力・能力等に合わせた講座を開催した。

### ( 2 ) ひとり暮らし高齢者安否確認事業〔三本木・鹿島台・田尻〕

・・・年間95回訪問 延べ3,622件訪問  
65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、家庭に訪問したり、絵手紙を送り、安否確認を行った。

### ( 3 ) ひとり暮らし高齢者のつどい事業〔松山・鹿島台・岩出山・鳴子・田尻〕

・・・年間29回開催 延べ1,169人参加  
ひとり暮らし高齢者を対象に、会食会や親睦旅行等を実施した。

### ( 4 ) 老人クラブ助成・支援事業〔古川・松山・鹿島台・鳴子・田尻〕

各地域の老人クラブへの助成と活動支援を行った。

### ( 5 ) 地域高齢者のつどい助成事業〔鹿島台〕

・・・年間25回開催 延べ684人参加

地域でのサロン活動や会食会の実施団体(行政区)への助成を行った。

(6) 会食サービス事業〔各支所〕

・・・年間118回開催 延べ3,772人参加

(7) 友愛訪問型配食事業〔田尻〕 ・・・年間14回実施 延べ453食配食  
食生活の改善と安否確認を目的として、夕食の配食サービスを実施した。

(8) 寝たきり・認知症高齢者見舞品贈呈事業〔鹿島台・田尻〕

・・・年間2回実施 延べ376人に贈呈

在宅で寝たきりや認知症の高齢者宅を訪問し、見舞いを贈呈した。

(9) 世代間交流事業〔古川・松山・三本木・鹿島台・田尻〕

・・・年間11回実施 延べ581人参加

高齢者、障害者、子供等、レクリエーション活動を通じての交流会を実施。

(10) 介護家族のつどい〔古川・松山・鹿島台・鳴子・田尻〕

・・・年間6回開催 延べ832人参加

介護者の慰労を兼ねたリフレッシュ事業および表彰を実施した。

(11) 介護機器等の貸出事業〔古川・鹿島台・岩出山〕 ・・・年間95件貸出

在宅高齢者に必要な介護用ベッド・車イス・エアーマット等の貸出を実施。

(12) 福祉車両(リフト車)貸出事業〔岩出山〕 ・・・年間49件

(13) 高齢者向けパソコン講座〔鳴子〕 ・・・年間1回開催 16人参加

65歳以上の市民を対象に、インストラクターによる高齢者向けパソコン講座を開催した。

## 6. 児童・青少年福祉事業

大崎市内の次代を担う子供たちが「人と人とのふれあい」や「思いやり」を大切にできるよう、地域ぐるみでの児童・青少年の健全育成に努めました。

(1) 交通海難労災遺児助成事業(県社協事業)〔古川・鳴子〕 ・・・年間8件  
交通・海難・労災により親を亡くした児童・生徒への助成を行った。

(2) 児童福祉支援事業〔松山・三本木・鳴子・田尻〕 ・・・年間5回実施  
童話集の配布、地域で行われた「子供まつり」等への支援に努めた。

(3) 地域児童福祉助成事業〔古川・鹿島台・田尻〕

地域における子ども広場やことばの教室への助成、モデル指定での児童と高齢者の交流事業への助成を行った。

(4) 更生保護女性会助成・支援事業〔古川・松山・鹿島台・鳴子〕

・・・年間5回実施

更生保護女性会への助成と活動支援の実施を行った。

## 7. 障害(児)者福祉事業

障害(児)者に対して、住み慣れた地域の一員として日常生活が営めることを基本に自立平等を目指して事業の推進に努めました。

- (1) 知的障害者通所授産施設「あしたの広場」の運営〔古川〕  
・・・年間246日 延べ4,389人利用
- (2) 知的障害者通所援護施設「ふれあい広場」の運営〔古川〕  
・・・年間245日 延べ3,695人利用  
知的障害者の方が住み慣れた地域で、その人らしい生活実現に向けて、各種生産活動及び生活指導や自立生活の促進に努めた。
- (3) 障害者交流事業〔松山・三本木〕 ・・・年間4回開催 延べ157人参加  
障害者のつどいや身体障害者スポーツ大会を実施し、交流を図った。
- (4) 障害者団体助成・支援事業〔古川・松山・三本木・鳴子・田尻〕  
・・・年間8回実施  
各障害者団体への助成と障害者団体の活動支援を行った。

## 8. 母子父子福祉事業

母子・父子家庭の子供たちが個性豊かにたくましく育っていくため、各種団体と協力し、母子・父子家庭の支援に努めました。

- (1) 母子父子家庭支援事業〔鳴子〕 ・・・年間1回実施  
母子父子家庭の児童生徒へ対し、卒業記念品の贈呈を行った。
- (2) 母子福祉会助成・支援事業〔古川・鳴子・田尻〕 ・・・年間3件  
母子福祉会への助成と活動支援を行った。

## 9. 生活援助事業

厳しい経済・雇用環境のなかにあって、福祉制度としての様々なニーズの援助が必要となった世帯に支援を行うことにより、生活の安定や生活意欲の助長を図ることを目的として、各種の生活援助事業の推進に努めました。

- (1) 生活福祉資金貸付事業(県社協受託)〔本所・各支所〕  
・・・新規1件 450,000円
- (2) 生活安定資金貸付事業〔本所・各支所〕  
・・・新規貸付28件 1,350,000円
- (3) 愛の金庫貸付事業〔古川〕 ・・・新規貸付3件 30,000円
- (4) 菊地久子福祉育英奨学金給付事業〔古川〕  
・・・年間1件 5,000円給付



- (5) 災害見舞金支給事業(県共同募金会へ申請)〔古川・三本木・岩出山〕  
 ・ ・ ・年間4件 120,000円支給  
 火災により家屋の全焼被害があった罹災者に災害見舞金支給を行った。
- (6) 福祉サービス利用援助事業(県社協受託事業)〔各支所〕  
 ・ ・ ・年間延べ872利用 利用実人員38人  
 認知症の高齢者、知的・精神障害者の福祉サービス利用の支援、日常の金銭の出し入れ書類保管等のサービスを行った。

## 10. 大崎市受託事業

大崎市からの高齢者等施策事業の委託を受け、高齢者及びその家族の人格を尊重し、高齢者が住みなれた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できるよう事業の推進に努めました。

- (1) マイクロバス「おおぞら」管理及び運行事業 〔古川〕  
 ・ ・ ・年間180回運行 延べ1,714円  
 老人福祉センター、老人クラブ等の利用者の送迎を行った。
- (2) 高齢者等外出支援サービス事業 〔古川・松山・鹿島台・鳴子・田尻〕  
 ・ ・ ・年間延べ1,216回運行  
 在宅の歩行困難で車椅子を使用する高齢者又は寝たきり高齢者及び障害者等に対し、リフト付カーにより医療機関等への送迎を行った。
- (3) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業(シルバーハウジング)〔古川〕  
 ・ ・ ・15世帯対象 年間2,579回派遣  
 高齢者世話付住宅に居住する60歳以上の世帯に対して、生活援助員の派遣を実施した。
- (4) 大崎市古川農村環境改善センター管理業務 〔古川〕  
 ・ ・ ・年間782回利用 延べ28,260人利用
- (5) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業  
 〔古川・松山・鹿島台・岩出山・鳴子・田尻〕  
 ・ ・ ・年間280回開催 延べ3,167人参加  
 高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、地域の施設を利用し、ミニデイサービスを実施した。
- (6) 高齢者食の自立支援サービス事業 〔松山・三本木・鹿島台・田尻〕  
 ・ ・ ・年間延べ1,918日実施 延べ6,802人利用  
 高齢者のみの世帯等を対象として配食(弁当)を行った。
- (7) 介護教室及び家族介護者交流事業 〔古川・松山・田尻〕  
 ・ ・ ・年間8回開催 延べ340人参加  
 在宅で家族の介護をしている方の慰労を兼ねたリフレッシュ事業を実施した。

- ( 8 ) 高齢者軽度生活援助事業〔鹿島台・田尻〕・・・年間延べ219件利用  
65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等で、介護保険制度上、自立と認定されたが、支援が必要な方に家事援助を駐印に軽易な日常生活上の援助を実施。
- ( 9 ) 一般高齢者施設地域介護予防活動支援事業〔三本木・鳴子・田尻〕  
・・・年間942回開催 延べ14,543人参加  
大崎市におけるすべての高齢者(65歳以上)を対象に、介護予防に関する知識の普及・啓発や、介護予防に役立つ自主的な地域活動の育成・支援事業等を実施した。
- (10) 家族介護支援レスパイト事業〔古川・松山・鹿島台・岩出山〕  
・・・年間4件 延べ18人利用  
緊急の事由により要介護高齢者の介護ができなくなった場合に、その家族に代わって一時的に介護を行うサービスを提供した。
- (11) 指定介護予防支援事業〔古川・松山・鹿島台・岩出山〕  
・・・年間1,431件作成  
大崎市地域包括支援センターからの依頼を受けて、利用者のアセスメントや介護予防サービス計画を作成した。